

平成26年度 事務事業等の評価結果

(内訳)

| | 拡充 | 継続 | 改善 | 統合 | 縮小 | 廃止 | 計 | 新規 | |
|------|----|----|----|----|----|----|---|----|-----|
| | | | | | | | | 採択 | 不採択 |
| 評価件数 | 0 | 1 | 4 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | 0 |

H26年度 外部評価対象事業に対する評価結果

| No. | 課名 | 事業番号 | 事業名称 | H26当初予算 | | 評価内容・行政判断（行政改革推進本部） | | | |
|-----|-------|-------|-----------|-------------|--------------------|---------------------|-------------|--------------------|--|
| | | | | 事業費 (千円) | うち 一般財源 (千円) | 評価 | 評価額 | | 評価内容 |
| | | | | | | | 事業費 (千円) | うち 一般財源 (千円) | |
| 1 | 商工水産課 | 13010 | 菜の花商工会補助金 | 6,127 | 6,127 | 改善 | 6,127 | 6,127 | <p>地域商工業を取り巻く環境は今後ますます厳しい状況が見込まれる中、山川・開聞地域において、商工会の役割はより重要になってくる。商工業者に対する各種支援や地域イベントなどへの協力については一定の評価ができるものの、これまで指摘のあった「地域商工業振興のための効率的で効果的な事業展開」については、十分であるとは言えない。</p> <p>また、地域における消費者のニーズも多様化し、ライフスタイルも変化してきていることから、今後は、これまで以上に地域の実状に沿った施策等を実施するなど、さらに踏み込んだ取組が必要である。</p> <p>したがって、菜の花商工会においては、商工会の意義や目的を踏まえた上で、商工会運営における現状と課題を把握するとともに、改めて今後の方向性を早急に見出すこと。</p> <p>その際は、商工会員等の内部での協議に限らず、市関係課、地域住民や、外部の関係者を含めた「ワーキンググループ」等の組織を設置するなど、新たな視点で協議していくこと。</p> <p>市担当課及び関係課においては、改善の進捗状況を的確に把握し、指導・助言を行うこと。</p> |

H26年度 外部評価対象事業に対する評価結果

| No. | 課名 | 事業番号 | 事業名称 | H26当初予算 | | 評価内容・行政判断（行政改革推進本部） | | | |
|-----|-------|-------|-------------------------------|-------------|--------------------|---------------------|-------------|--------------------|--|
| | | | | 事業費 (千円) | うち 一般財源 (千円) | 評価 | 評価額 | | 評価内容 |
| | | | | | | | 事業費 (千円) | うち 一般財源 (千円) | |
| 2 | 商工水産課 | 13010 | 共通商品券発行 事業補助金（指 宿商工会議所） | 500 | 500 | 改善 | 500 | 500 | <p>本事業は指宿商工会議所が発行する商品券のうち、プレミアム付加分として50万円を補助している。</p> <p>共通商品券発行については、これまでの評価でも指摘があったとおり、商品券利用が大型店に集中しており、地域の中小小売業・サービス業等の活性化を図るという目的に対する成果は見えにくい。事業全体の効果を見るためには、消費者の動向や加盟店での利用状況等について現状と課題を把握する必要がある。</p> <p>課題解決にあたっては、商工会議所内部に限らず、加盟店、市担当課、商品券を利用する地域住民など、外部の関係者を含めた「ワーキンググループ」等の組織を設置し、新たな視点で協議を行うこと。</p> <p>今回の評価結果を踏まえ、市担当課においては、必要な情報提供を行うとともに、改善の進捗状況を的確に把握し、指導・助言を行うこと。</p> |

H26年度 外部評価対象事業に対する評価結果

| No. | 課名 | 事業番号 | 事業名称 | H26当初予算 | | 評価内容・行政判断（行政改革推進本部） | | | |
|-----|-------|-------|-----------------|-------------|--------------------|---------------------|-------------|--------------------|---|
| | | | | 事業費 (千円) | うち 一般財源 (千円) | 評価 | 評価額 | | 評価内容 |
| | | | | | | | 事業費 (千円) | うち 一般財源 (千円) | |
| 3 | 商工水産課 | 13024 | 住宅リフォーム 助成事業 | 15,039 | 15,039 | 継続 | 15,039 | 15,039 | <p>本事業は、住宅リフォーム事業補助金交付要綱に基づき平成25年度から実施している。助成金交付における共通商品券活用や市内業者によるリフォーム施工など、地域活性化に寄与する内容となっており、これまで順調に展開している。</p> <p>また、運用面において本年度から審査及び完成検査などに係る事務経費の見直しがなされているなどの点も評価できる。</p> <p>したがって、本事業について継続とするが、今後の経済・社会情勢の変化によっては、柔軟に対応する必要がある。</p> <p>事業の周知に関しては、市民に対する広報をさらに充実するなど、本事業の推進に努めること。</p> |

H26年度 外部評価対象事業に対する評価結果

| No. | 課名 | 事業番号 | 事業名称 | H26当初予算 | | 評価内容・行政判断（行政改革推進本部） | | | |
|-----|-----|-------|----------------|-------------|--------------------|---------------------|-------------|--------------------|---|
| | | | | 事業費 (千円) | うち 一般財源 (千円) | 評価 | 評価額 | | 評価内容 |
| | | | | | | | 事業費 (千円) | うち 一般財源 (千円) | |
| 4 | 観光課 | 13050 | 菜の花マーチ実行委員会負担金 | 3,400 | 3,400 | 改善 | 3,400 | 3,400 | <p>これまでの評価を踏まえ、事務局である観光協会において次の改善が行われた。</p> <p>第一に、大会実行委員会が早期に開催された。例年11月下旬から12月上旬に開催していたものを今年度は3か月早い8月に開催しており、大会の反省点や課題に対する取組姿勢が見られる。</p> <p>第二に、大会事務局の運営体制について改善が図られた。これまで一部の担当職員に業務が集中していたものを部門ごとに責任者を配置するなど業務の平準化を図った。</p> <p>しかし、前回の評価で指摘された大会運営に係る物品の発注方法については、現段階まで具体的な見直しは行われていない。今後は効率的な組織体制の構築などの改善に取り組むこと。</p> <p>本大会は、いぶすき菜の花マラソンと並ぶ市を代表するイベントであると同時に、健康づくりの観点から市民の参加も多い大会である。したがって、参加者のニーズを的確に捉え、参加者と地域が一体となって取り組むことができる魅力ある大会を目指すこと。</p> <p>市担当課においては実行委員会に対し、引き続き指導・助言を行うこと。</p> |

H26年度 外部評価対象事業に対する評価結果

| No. | 課名 | 事業番号 | 事業名称 | H26当初予算 | | 評価内容・行政判断（行政改革推進本部） | | | |
|-----|-----|-------|--|-------------|--------------------|---------------------|-------------|--------------------|--|
| | | | | 事業費 (千円) | うち 一般財源 (千円) | 評価 | 評価額 | | 評価内容 |
| | | | | | | | 事業費 (千円) | うち 一般財源 (千円) | |
| 5 | 観光課 | 13050 | 九州オールド カーフェスタin 指宿かいもん実 行委員会負担金 | 502 | 502 | 改善 | 502 | 502 | <p>前回の評価に基づき事務局である市観光課及び実行委員会において、本イベントのあり方について協議がなされ、平成25年度大会より次のとおり全面的な見直しが図られた。</p> <p>第一に、当初の目的であった「ふれあい公園の知名度アップ」は「来場者と地元住民の交流，地域の商業振興・観光浮揚を図ること」と変更し，大会の開催日程，会場，内容など抜本的に見直した。</p> <p>第二に，安定した大会運営のために参加料と納入方法を見直した。</p> <p>また，「いぶすきマルシェ」の同時開催など新たな取組を行うことによって，本イベントの認知度及び集客数の向上が図られた。一方，前回の評価で指摘のあった実行委員会の事務局移管については，現段階においてなされていない。</p> <p>本イベントの目標達成のためには，今後ますます市民が主体となった活動が望まれることから，事務局移管も含め，各団体及び地域住民とあらためて協議を進めること。</p> |